

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース】

科目名		ナンバリング	区分（必修・選択）	単位数	履修年次	開講学期等
精神障害作業療法治療学			必修	2	2	後期（集中）
担当教員		研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
中込 慶太			keita.nakagomi		火曜日 12:00～	
授業の目的・概要	人生のイベントで精神機能に変調をきたすことは多々ある。この科目では、精神機能作業療法の基本的視点が持てるようになることを目的とし、「精神機能が低下した状態をどうとらえるか」という部分から「作業療法は対象者にどのように治療・指導・援助するか」「何をもって作業療法の効果とするか（アウトカム指標）」などを理解し、精神障害に対する作業療法を「基礎作業学」や「作業療法評価学」で学んだ関連事項をもとに学習する。					
授業形式・方法	☒ 対面授業 ☒ 遠隔授業(双方向型) ☐ 遠隔授業(自主学习) ☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習 ☐ 実技 ☒ PBL ☐ 反転授業 ☐ ディスカッション・ディベート ☒ グループワーク ☐ プレゼンテーション ☐ 実習・フィールドワーク ☐ その他（ ）					
学習上の助言	本科目は精神医学で学んだ精神疾患の知識が必要となるため、各疾患における病態や特徴について復習し理解しておくこと。					
教科書	標準作業療法学 精神機能作業療法学 第4版 / 編：新宮尚人 / 医学書院 / 2025					
参考書	標準作業療法学作業療法評価学 第4版 / 編：能登真一 / 医学書院 / 2024					
外部教材	特になし					
学生が達成すべき行動目標					関連卒業認定・学位授与方針	
①	精神保健福祉の歴史と現状について説明することができる				HSU(2)、OT (1)、(2)	
②	精神障害作業療法における基礎概念や理論について説明することができる				HSU(2)、OT (2)、(3)	
③	精神障害作業療法の構造と実践形態について説明することができる				HSU(2)、OT (2)、(3)	
④	代表的な精神疾患の回復過程と、回復過程に応じた治療について説明することができる				HSU(2)、OT (2)、(3)	
⑤						
⑥						
授 業 計 画						
回	学習内容等		授業の方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	精神機能作業療法の基本的視点について学ぶ	9月1日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
2	精神保健医療福祉と作業療法 ：精神保健医療福祉の動向と精神機能作業療法の歴史について学ぶ	9月4日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
3	症状性を含む器質性精神障害について学ぶ	9月4日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
4	精神作用物質使用による精神・行動の障害について学ぶ	9月4日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
5	統合失調症について学ぶ①	9月4日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
6	統合失調症について学ぶ②	9月8日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
7	気分障害について学ぶ	9月11日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
8	神経症性障害・ストレス関連障害・身体表現性障害について学ぶ	9月11日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
9	生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群について学ぶ	9月11日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
10	成人の人格・行動の障害について学ぶ①	9月11日 登校授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース】

11	成人の人格・行動の障害について学ぶ②	9 月 15 日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4		
12	小児期に発症する行動および情緒の障害について学ぶ	9 月 29 日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4		
13	就労支援における作業療法について学ぶ①	10 月 6 日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4		
14	就労支援における作業療法について学ぶ②	10 月 13 日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4		
15	精神保健医療福祉と作業療法のまとめ	10 月 20 日 遠隔授業	講義	事前に提示資料の予習をする。 授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4		
試	定期試験						
達成度評価							
総合評価割合（％）		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	10	0	0	10	100
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	10	80
	思考・推論・創造する力	0	5	0	0	0	5
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	5	0	0	0	5
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	精神機能障害に関連する知識について、筆記試験を実施する。 試験は講義で使用した教科書・配布プリント、講義において説明した内容に基づく問題を出題し、理解度を問う。 問題（解答）形式は記述・穴埋め、選択式の 100 点満点。				試験後に模範解答を提示し解説する。学生は教科書、配布プリントを参照し要点を再確認する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	授業終期に 1 回、論述するレポートを課す。レポート課題設定から提出までの期間は 2 週間程度とする。レポートは以下の基準で採点する。 ・形式：提出期限、字数、誤字脱字、段落等の表現形式 ・内容：主題に合っているか、授業で学習した知識が反映されているか、論理展開（思考・推論・創造性）があるか				レポートは左記基準で採点。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	精神機能障害に関連する知識について、小テストを実施する。 小テストは国家試験問題を活用して理解度を深める。				確認後に模範解答を提示し解説する。学生は教科書、配布プリントを参照し要点を再確認する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース】

備 考	
他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	本科目を担当する教員は作業療法士として 10 年以上の実務経験を有している。
実践的授業の内容	テキストと併せて疾患や患者像について視覚教材を用いることで学生の理解に繋げる。 また臨床における治療で得た知見に基づき講義を展開する。
そ の 他	今後の新型コロナウイルス感染症の状況など、社会情勢によっては再度シラバスを変更する可能性がある。 また、授業形式を遠隔授業とする。